

シート.....32
 シートベルトの着用.....38
 チルト & テレスコピックステアリング.....41
 チルトステアリング.....42
 インナーミラー(防眩ミラー).....42
 電動リモコンミラー.....43
 超音波雨滴除去ミラースイッチ.....44

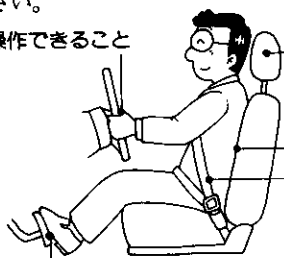
シート、シートベルト、チルトステアリング、ミラーの調整

シート

シートは正しい位置で使用しないと危険防止に役立ちません。

次の事項に注意して調整してください。

ハンドルが楽に操作できること



ヘッドレスト中央が耳の後方になること

背もたれから背を離さないこと

シートベルトが正しく着用できること
 (38ページの「シートベルトの着用」を参照してください。)

ペダルが十分に踏み込めること

- 調整は、必ず走行前に行ってください。
- 調整後、シートを軽くゆさぶり確実に固定されていることを確認してください。
- 背もたれと背中の中にクッションなどをいれないでください。

ページ

フロントパワーシート

グランデG(7M-GE車)の運転席、助手席、グランデG(1JZ-GE車)の運転席、グランデ(1JZ-GE車、1G-GE車)*の運転席に標準装備

グランデG(1JZ-GE車)の助手席に注文装備

*非装着車あり

33

フロントシート

フロントマニュアルシート

GTツインターボ、グランデG(1JZ-GE車)の助手席、グランデ(1JZ-GE車、1G-GE車)の助手席、グランデ(1G-FE車)に標準装備

グランデ(1JZ-GE車、1G-GE車)の運転席に装備車あり

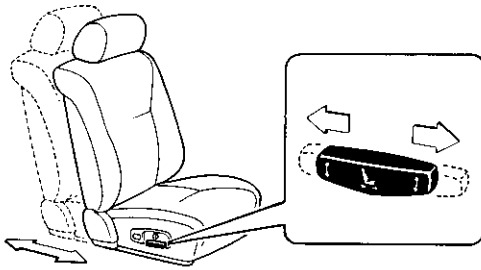
35

リヤシート

37

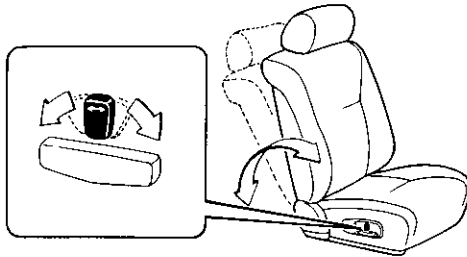
フロントパワーシート

前後位置調整



スイッチを前後に動かします。

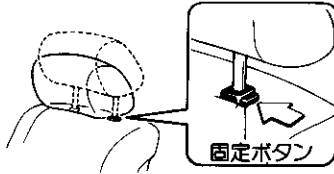
リクライニング調整



スイッチを前後に動かします。

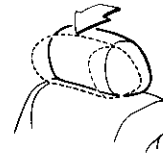
ヘッドレスト調整

<上下>



- 上げるときはそのまま引き上げます。
- 下げるときは、固定ボタンを押したまま押し下げます。

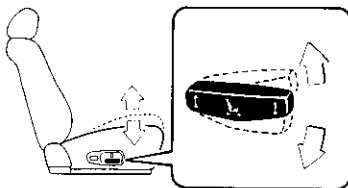
<前後>



- 前方に倒して調節します。
- 後方にもどすときは、一度前方にいったいまで倒し手を離します。

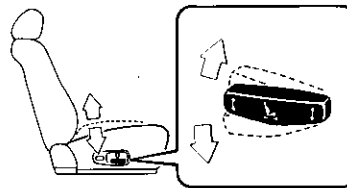
シートクッション上下調整

<前側>



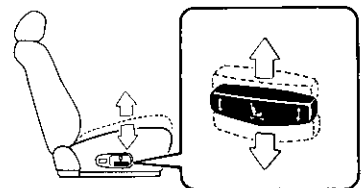
スイッチ前側を上下に動かします。

<うしろ側>



スイッチうしろ側を上下に動かします。

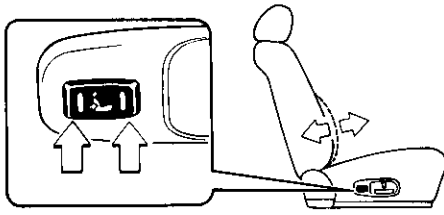
<全体>



スイッチ中央を上下に動かします。

ランバーサポート調整

運転席



- 硬くするときはスイッチ前側を押します。
- やわらかくするときはスイッチうしろ側を押します。

アームレスト

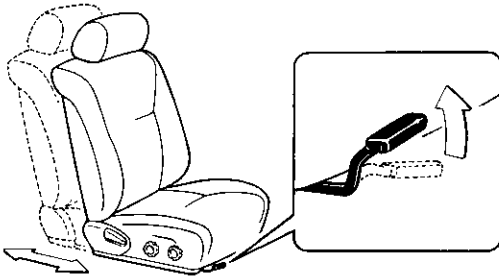
オートマチックトランスミッション車の運転席



- 倒すときは、固定ボタンを押したまま倒します。
- 起こすときはそのまま起こします。

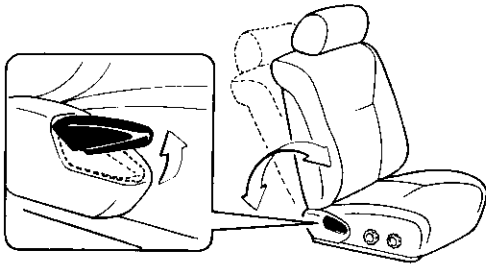
フロントマニュアルシート

前後位置調整



レバーを引いたまま調整します。

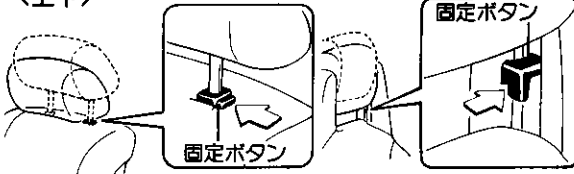
リクライニング調整



レバーを引いたまま調整します。

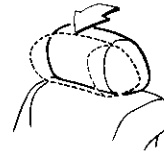
ヘッドレスト調整

<上下>



- 上げるときはそのまま引き上げます。
- 下げるときは、固定ボタンを押したまま押し下げます。

<前後>

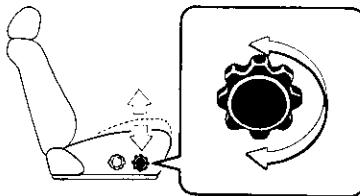


- 前方に倒して調節します。
- 後方にもどすときは、一度前方にいったいまで倒し手を離します。

シートクッション上下調整

運転席

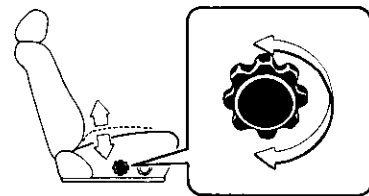
<前側>



ハンドルを回して調整します。

- 上げるときはうしろ側
- 下げるときは前側

<うしろ側>

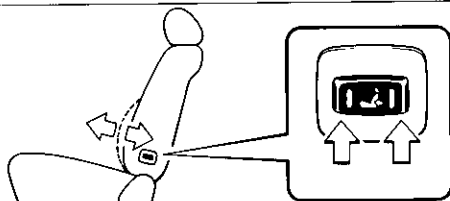


ハンドルを回して調整します。

- 上げるときはうしろ側
- 下げるときは前側

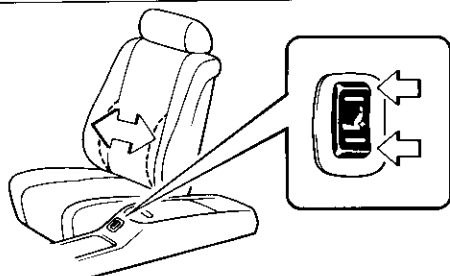
ランバーサポート調整

グランデ(マニュアルトランスミッション車)の運転席



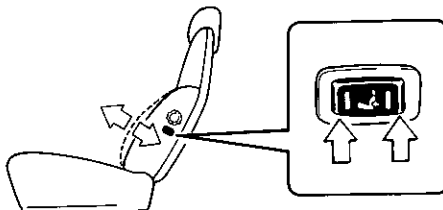
- 硬くするときはスイッチ前側を押します。
- やわらかくするときはスイッチうしろ側を押します。

グランデ(オートマチックトランスミッション車)の運転席



- 硬くするときはスイッチ上側を押します。
- やわらかくするときはスイッチ下側を押します。

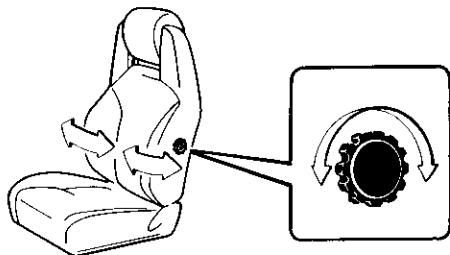
GTツインターボの運転席



- 硬くするときはスイッチ前側を押します。
- やわらかくするときはスイッチうしろ側を押します。

サイドサポート調整

GTツインターボの運転席



ハンドルを回して調整します。

- 内側にするときにはうしろ側
- 外側にするときには前側

アームレスト

グランデ(オートマチックトランスミッション車)の運転席

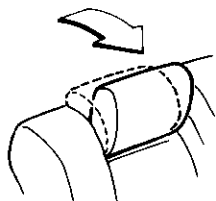


- 倒すときは、固定ボタンを押したまま倒します。
- 起こすときはそのまま起こします。

リヤシート

ヘッドレスト調整

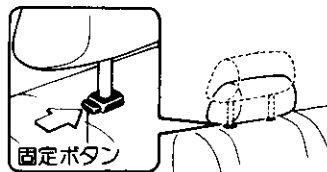
<前後>



- 前方に倒して調節します。
- 後方にもどすときは、一度前方にいっぱいまで倒し手を離します。

<上下>

グランデ(1G-FE車)

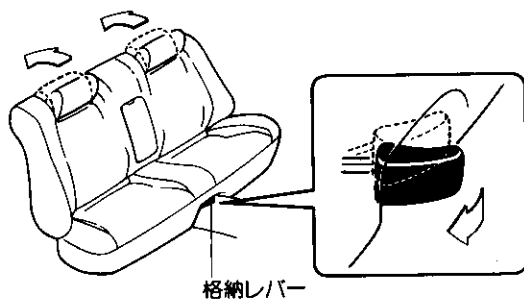


- 上げるときはそのまま引き上げます。
- 下げるときは、固定ボタンを押したまま押し下げます。

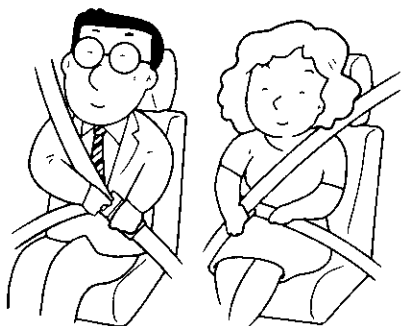
格納式ヘッドレスト

GTツインターボ、グランデG、グランデ(1G-FE車を除く)

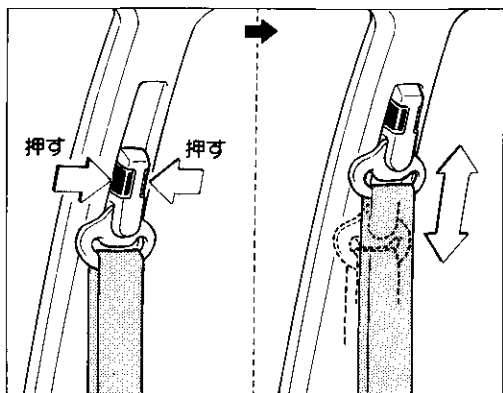
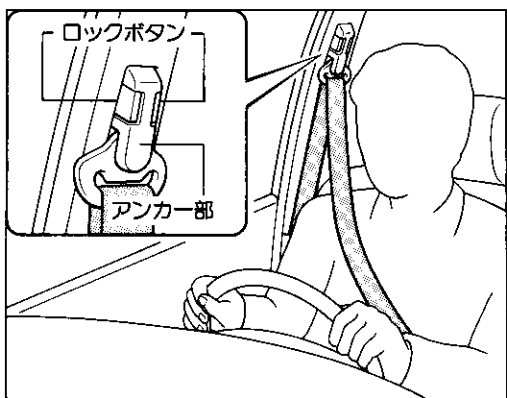
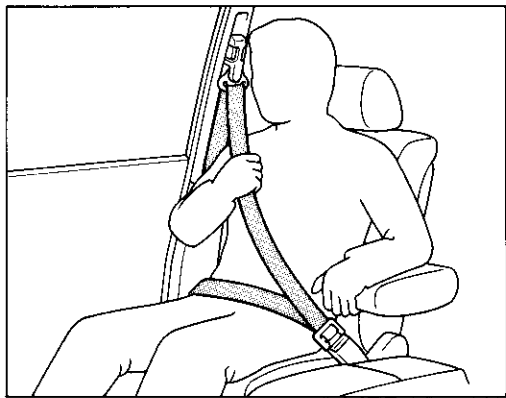
レバーの操作によりヘッドレストを格納位置にもどすことができます。



- ヘッドレストを格納位置にもどすときは、格納レバーを引きます。
- ヘッドレストを起こすときは、格納レバーではできませんので、ヘッドレストを手で引き起こしてください。



シート、シートベルト、チルトステアリング、ミラーの調整



シートベルトの着用

シートベルトは正しく着用しないと効果が半減したり危険な場合があります。次の使用方法、注意にしたがってシートベルトの正しい取り扱いを身につけてください。



ちよつと一言

1. 走行前に必ずシートベルトを着用してください。
2. シートベルトは上体を起こし、シートに深く腰かけた状態で使用されたときに、最大の効果を発揮できます。
3. 腰部ベルトは、必ず腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。やわらかい腹部にかけると万一のとき強い圧迫を受け危険な場合があります。□次ページの「着用のしかた」を参照してください。

■ELR付き(緊急時固定式)3点式シートベルト

リヤセンターシートベルトを除く

身体の動きにあわせて伸縮しますが、強い衝撃で身体が前に倒れそうなどときには、ベルトが自動的にロックされ身体を固定します。



ちよつと一言

シートベルトがロックしたまま引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからベルトをゆるめ、再度ゆっくりと引き出します。

また、シートベルト着用時に、ベルトによる肩への圧迫感が少なくなるベルト圧迫感減少装置がついています。(フロントシートベルトのみ)

▶アジャスタブルショルダーベルトアンカー

フロントシート

体格にあわせてショルダーベルトアンカーの高さを4段階に調節することができます。

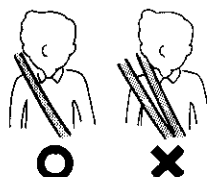
〈調節のしかた〉

1. 左右のロックボタンを押したままアンカー部を上下に動かし、最適な位置で手を離します。上げるときはアンカー部を押し上げるだけでも調節できます。
2. カチッと音がする位置までアンカー部を動かし確実に固定します。



注意!

1. ショルダーベルトアンカーの調節は肩部ベルトが首に触れないように、また、肩に十分かかるようにできるだけ高い位置に調節してください。そうしないとベルトの効果が低下することがあります。
2. 調節後はショルダーベルトアンカーが確実に固定されていることを確認してください。



〈着用のしかた〉

シートを調整し、上体を起こし、深く腰かけてすわります。

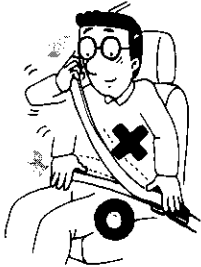
1. プレートを持って引き出し、ねじれていないことを確かめます。



2. プレートをカチッと音がするまで確実にバックルに差し込みます。



3. 腰部ベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるとし、肩部ベルトを引き、腰部に密着させます。



〈取りはずし方〉

1. バックルのレバー(リヤ側はボタン)を押すとはずれます。

●フロント側



●リヤ側



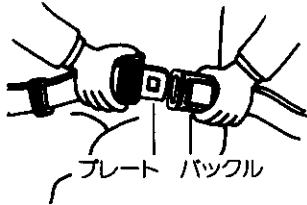
2. プレート側のベルトは自動巻き取り式ですので、ベルトをはずすと自動的に格納されます。
3. ベルトが自動的に格納されないときは、いったんベルトを引き出し、ねじれなどがないことを確かめます。ベルトを手に持ちながら、ゆっくり巻き取らせてください。

■長さ調整式2点式シートベルト リヤセンターシートベルト

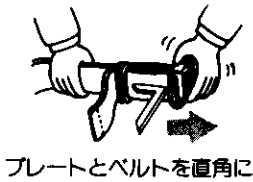
＜着用のしかた＞

上体を起こし、深く腰かけてすわります。

1. ベルトがねじれていないことを確かめてから、プレートをバックルに差し込みます。



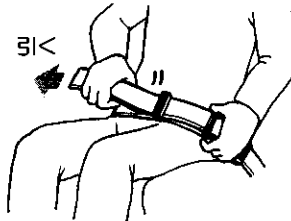
2. ベルトが短いときは、プレート側のベルトを下図の要領で伸ばしてください。



3. ベルトが必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにします。腹部にはかけないでください。



4. 下図のようにプレート側のベルトを引いてベルトのゆるみをなくし腰部に密着させます。

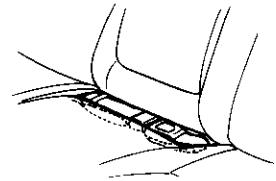


＜取りはずし方＞

1. バックルのボタンを押すとはずれます。



2. はずしたベルトは、格納ポケットに格納することができます。



シート、シートベルト、チルトステアリング、ミラーの調整



注意！

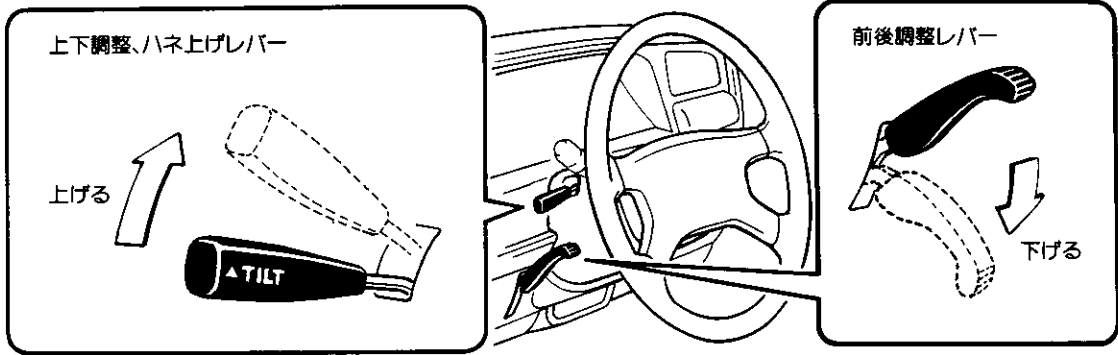
- シートベルトは上体を起こし、シートに深く腰かけ腰部ベルトを腰骨のできるだけ低い位置で、ぴったりと着用してください。また、シートの背もたれを必要以上に倒して走行しないでください。そうしないと万一の場合、身体が前方にすべり腹部にベルトがかかり強い圧迫を受け危険な場合があります。
- シートベルトを着用した状態で、肩ベルトが首、あご、顔などに当たるようなおさまの場合は、万一のとき危険ですからリヤシートにすわり、リヤシートベルト(2点式)を着用してください。
なお、トヨタ販売店では乳幼児(6カ月～4才ぐらい)のためにチャイルドシートを、子供(4才～10才ぐらい)のためにジュニアシートを扱っておりますので、ご使用をおすすめします。
- ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使用しないでください。
- 妊娠中の女性や疾患のあるかたのシートベルト着用は、万一の場合腹部などに強い圧力を受けるおそれがありますので医師に相談のうえご使用ください。
- ベルトのよごれは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使いブラシをかけて落としてください。薬剤などを使用するとベルトが弱くなり、万一のとき正常な働きをしないことがあります。
- ベルトをドアなどではさまないようにしてください。万一のとき正常な働きをしないことがあります。
- ベルト各部の損傷、作動状態を点検してください。
ほつれ、すり切れが起きたり、金具部などが正常に作動しなくなった場合は、ベルトを交換してください。



チルト & テレスコピックステアリング

GTツインターボ、グランデG、グランデ(IG-FE車を除く)、エアバッグ付き車

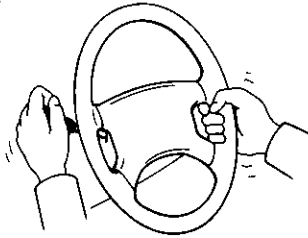
ハンドル位置を上下、前後に調整できる装置です。また、乗り降りが楽に行えるよう、ハンドルを最上段までハネ上げることもできます。



- 調整後、ハンドルが確実に固定されていることを確認してください。
- 位置調整は走行前に行ってください。走行中の調整は危険です。

上下調整するとき

- 1 ハンドルをささえながら、レバーをいっぱい
上げたまま



- 2 ハンドルを希望の位置に動かしレバーから手を
離します。
ハンドルがその位置で固定されます。

前後調整するとき

- 1 レバーをカチッという音がするまで下げます。

- 2 ハンドルを希望の位置に動かし、レバーをカチ
ッという音がするまで押し上げます。
ハンドルがその位置で固定されます。

ハネ上げるとき

レバーをすばやく確実にいっぱいまで上げます。

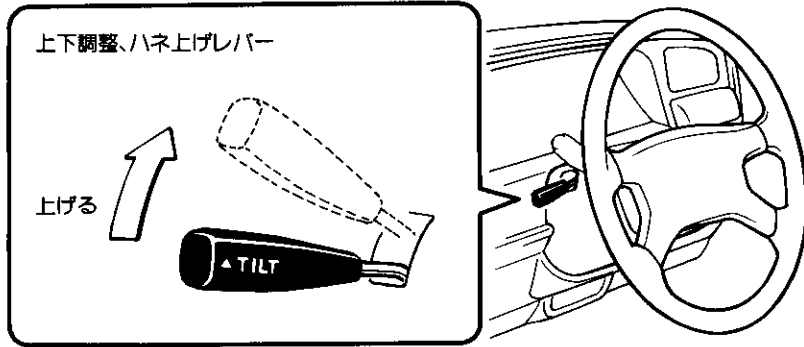
ハンドルが最上段までハネ上がります。

ハンドルをゆっくり下げればもとの調整した位置にもどります。

チルトステアリング

グランデのIG-FE車(エアバッグ付き車を除く)

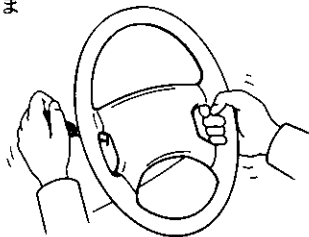
ハンドル位置を上下に調整できる装置です。また、乗り降りが楽に行えるよう、ハンドルを最上段までハネ上げることもできます。



- 調整後、ハンドルが確実に固定されていることを確認してください。
- 位置調整は走行前に行ってください。走行中の調整は危険です。

上下調整するときは

- 1** ハンドルをささえながら、レバーをいっぱい上げたまま



- 2** ハンドルを希望の位置に動かしレバーから手を離します。

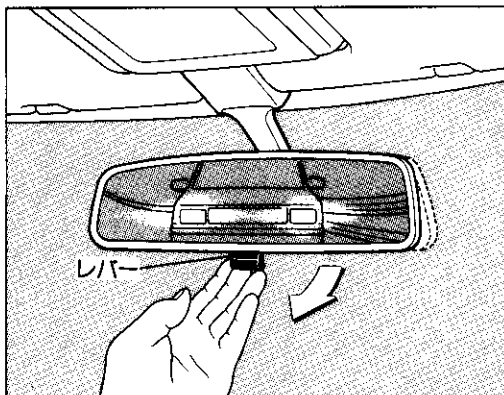
ハンドルがその位置で固定されます。

ハネ上げするときは

レバーをすばやく確実にいっぱいまで上げます。

ハンドルが最上段までハネ上がります。

ハンドルをゆっくり下げればもとの調整した位置にもどります。

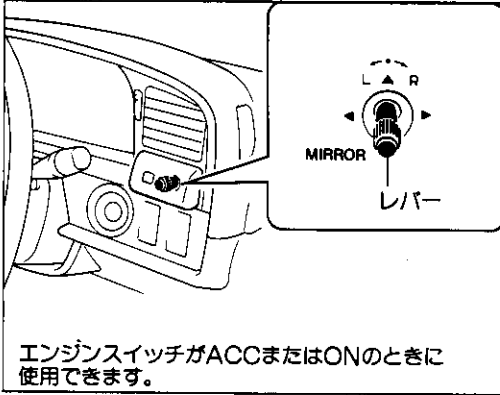


インナーミラー(防眩ミラー)



走行前に後方が十分確認できる位置に調整してください。

1. ミラー調整はレバーを前方の位置にして、ハンドルをにぎる通常の姿勢で行ってください。
2. 夜間走行時など、後続車のヘッドランプがミラーに反射してまぶしいときは、レバーを手前に引いてください。



電動リモコンミラー



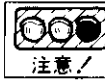
走行前に後方が十分確認できる位置に調整してください。

▶ ミラー調整

1. 右側のミラーを調整するときは、レバーを回してRの位置にします。左側のときはLの位置にします。
2. その位置でレバーを上下、左右に動かして調整します。
3. 調整が終わったら、レバーを回して中央の位置にします。

■ ドアミラー

狭い駐車場に車を止めるときや、立体駐車場、自動洗車機などを利用するときにミラーを保護するため、必要に応じてミラーを後方に倒すことができます。



ミラーを倒したまま走行しないでください。
注意!

▶ ミラーの倒し方

1. 格納スイッチを押すと、ミラーが自動的に車両後方に倒れ固定されます。
2. 左右のミラーがともに格納された状態のとき、スイッチを押すと車両前方に“カチッ”という音がするところまでもどります。
3. 手動で倒すこともできます。



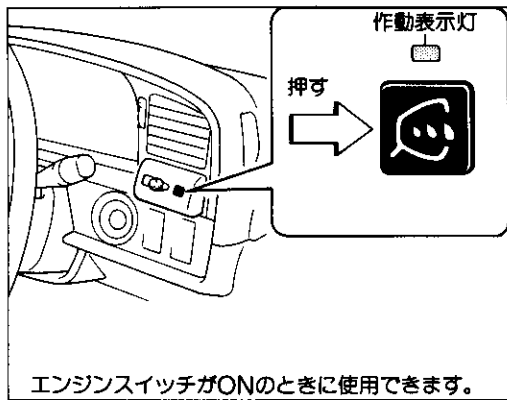
ドアミラーはフェンダーミラーに比べて、ミラーの張り出しが約10cm大きくなります。また、ミラーに映る像の距離感覚も異なりますので、ドアミラーに慣れるまでのしばらくの間、次の事項に注意して運転してください。

- 狭い道でのすれ違いや車庫入れ時、あるいは歩行者などに対してミラーの張り出しに気を配りながら運転してください。

- 運転席側と助手席側では鏡面の曲率半径が異なるため像の大きさが異なります。

- 助手席側のミラーを見るときに視線移動が大きくなりますので前方不注意とならないよう注意してください。

超音波雨滴除去ミラースイッチ



超音波雨滴除去ミラースイッチ

注文装備

超音波の振動とヒーターでミラー表面についた水滴を取り除きます。

1. スイッチを押すと超音波振動とヒーターが作動します。
2. ヒーターが作動すると表示灯が点灯し、作動が終わると消灯します。



ちょっと一言

ヒーター作動中にミラーを振動させたいときは、もう一度スイッチを押します。

なお、6回以上はスイッチを押してもミラーは振動しません。

また、サイドウインドウワイパー & ウォッシャースイッチ (P54) を押しても同じように作動します。



注意!

- ミラー表面がよごれたり、水滴が取れにくくなったときは、トヨタ純正ガラスコートセットを使用してください。
- コンパウンド(みがき粉)のはいったガラスクリーナーは使用しないでください。ミラーの表面をいためることがあります。